

けやきっ子

四日市市立羽津北小学校



平成31年4月10日発行

No. 1

文責：校長 野口 裕

3年目になりました、よろしくお願いします。

この4月より3年目になります校長の 野口 裕（のぐち ゆたか）です。

本年度も昨年度に引き続き、学校だより「けやきっ子」を発行していきたいと思います。「けやきっ子」では、学校や子ども達の様子、校長としての考え方等の内容を中心に掲載してまいります。また、教頭から発行いたします「はづきただより」については、行事予定など保護者のみなさんへのお知らせを中心に掲載してまいります。

第1号では、先日の入学式で保護者の皆様に向けて話したことを掲載させていただきます。

（略）私がお願いしたいのは、「手を差し伸べ助けていただく」のではなく、これまでにお子さんが身につけてきた力を信じ、「支える」「後押しする」「見守る」といったスタンスで協力していただきたいということです。

今までの幼稚園・保育園の生活は比較的自由でしたが、小学校での生活は、規律ある生活が中心になり、お子さんにとって心身ともに疲れるものだと思います。そういったお子さんの心身の状況が最もよく分かるのが、学校への出がけと学校から帰ってきた直後です。そんな時にゆったりと親子のコミュニケーションをとっていただくことが何より重要だと思います。

コミュニケーションと言っても、「クラスはどうだった？」「勉強は何したの？」「新しいお友だちできた？」「ケンカはしていない？」などと「親として知りたいことを聞き出す」のではなく、お子さんが話したいこと、聞いてほしいことがあったときに、いつでも聞き入れてもらえる環境を整えておいていただくということがポイントなのです。保護者の方が聞き上手になっていただくことで、お子さんは学校のことをどんどん話しますし、お子さんを通じて学校の様子もよく分かっていただけるようになると思います。

学校といたしましては、お子さんが、元気で楽しく学校生活を送れることが何よりも重要なことと考えています。そのためには、保護者の方と学校が同じ方向で子育てを行っていく必要があります。今後、お子様のことで分からないことや、不安に思うことがあった場合には、ご遠慮なく担任までご相談くださいますようお願い申し上げます。

この内容につきましては、是非、在校生の保護者の皆様にもご協力いただきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

なお、学校づくりビジョンにつきましては、4月20日（土）の授業参観後に予定されております説明会の場で詳しく説明させていただきます。

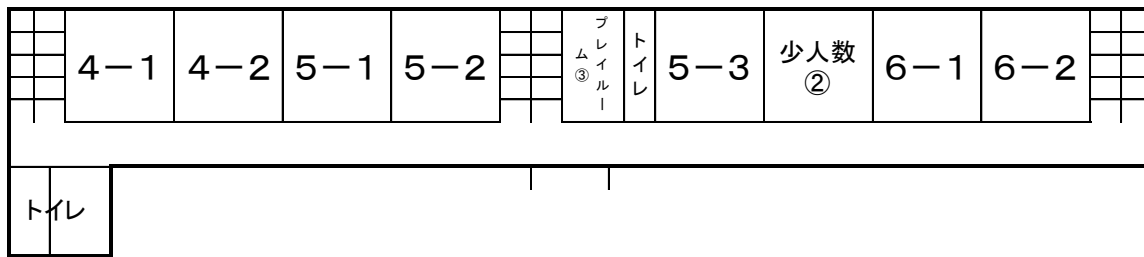
元気いっぱいの1年生 101名が入学しました。



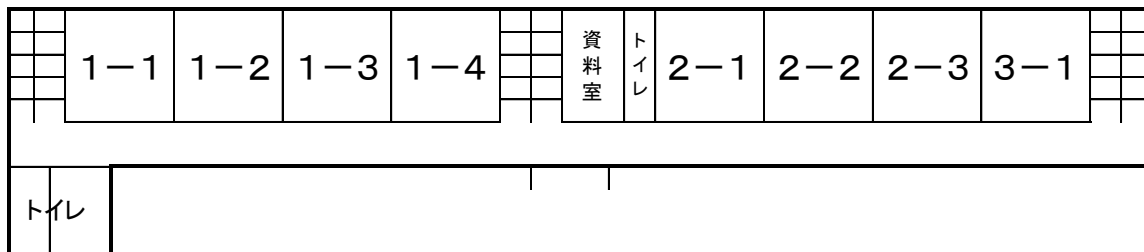
先日、入学式が行われ、101名の子ども達が入学してきました。

しばらくは、お兄さんお姉さんのお世話になることも多いと思いますが、小学校での生活に早く慣れて、元気に楽しく過ごしてほしいと思います。

とくに、朝は班長や高学年が、1年生に気を配りながら集団登校をしてくる姿が地域でも見られると思います。お見掛けになられた時には、子ども達への優しい声かけをどうかよろしくお願いします。



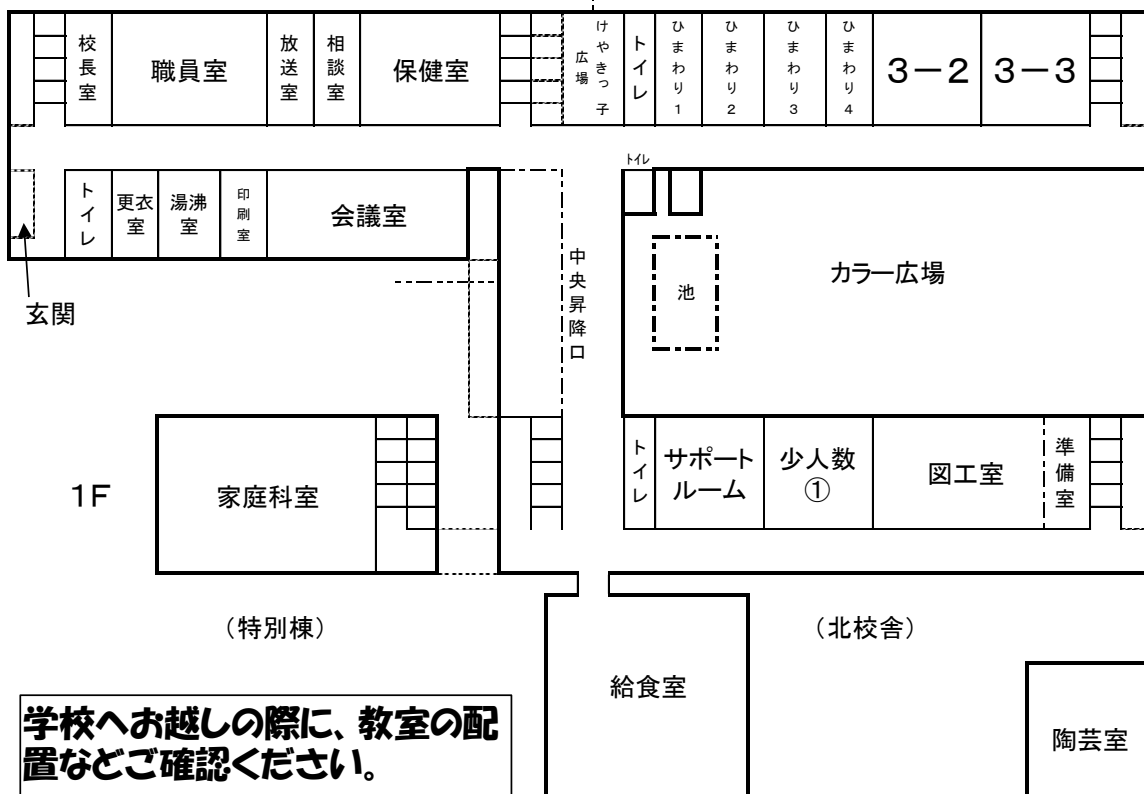
3F



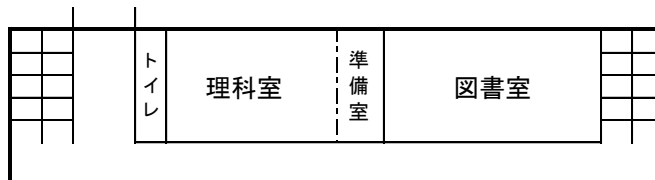
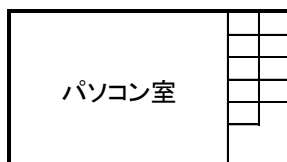
2F

防災倉庫

(南校舎)



2F



3F

